

第2期昭和区将来ビジョン（案）に対する意見の内容及び区の考え方

昭和区将来ビジョンを策定するにあたり、貴重なご意見をいただきありがとうございます。いただきましたご意見の概要と、それに対する区の考え方をお知らせいたします。

1 意見募集期間

令和5年11月22日（水）～令和6年1月10日（水）

2 意見提出状況

提出者数 2名

件数 5件

3 意見の概要及び区の考え方

めざすまちの姿2 誰もがいきいきと暮らせるまち

【施策2-2】障害者への支援を進めます

【意見の概要】

行政と住民参加の活動が上手く結びついている。自身は子に障害があるため、障害者団体に関わっている。自立支援連絡協議会等で行政の方ともいろいろな企画を進めたりしている。

【区の考え方】

昭和区では、自立支援協議会による障害者福祉に関する研修会・勉強会や障害者理解を進める啓発などの活動を、障害者基幹相談支援センター等と連携し実施しています。今後とも自立支援協議会等の活動を通じて障害者理解の推進等に努めてまいります。

その他、各分野の施策について取り組みを進めていくなかで、区民の皆様や各種団体と協力・協働しながら、具体的な事業を展開してまいります。

めざすまちの姿4 ふれあいやにぎわいのあふれるまち

【施策4-2】文化・スポーツ活動など生涯にわたる生きがいがづくりの支援を進めます

【意見の概要】

子どもたちの絵や粘土細工、大人の陶芸などを、人通りの多い場所に掲示板を出して自由に見てもらおう。また、音楽を楽しみたい人も街角で気軽に演奏してもいいようになるなど、絵や音楽にあふれたまちにするのはどうか。

【区の考え方】

昭和区では、区民ふれあい芸術祭やいけ花展、区民美術展など区民が文化芸術にふれあう機会を提供してまいります。ご意見いただいたとおり、さらなる機会の拡充を目指して、事業を検討してまいります。

【施策4-3】 昭和三区の魅力発信を進めます

【意見の概要】

- ・環境がいい。川名公園や鶴舞公園は緑が多く、大人も子どもも楽しめる。
- ・「川名南・北城」のことをもっと詳しく知りたい。身近なことに関心を持ち、地域の成り立ちなどを知ること、で、「住み続けたくなるまち」に繋がるのだと思う。

【区の考え方】

昭和三区では、区の歴史・文化等の魅力資源を区民とともに掘り起こし、価値を共有するため、まち歩きマップ「ぶらり昭和三区マップ」の活用や、昭和三区案内人クラブによるまち歩き案内を行っているところです。ご意見いただいたとおり、今後も区民に馴染みのある魅力スポットやコンテンツを区の内外にアピールをしていきます。

区政運営 まちを支える区役所

【施策】 信頼され、親しみが持てる区役所づくりを進めます

【意見の概要】

公共サービスが充実。他の区の人、も、「昭和三区は区役所の人、が親切で住みやすいよ」と評判になる。

【区の考え方】

様々な機会を通して区民の方のニーズを把握するとともに、それを将来ビジョンに掲げる各施策に反映していくことで、より満足度の高いサービスを提供できるよう努めます。

また、区民の立場に立った質の高いサービスを提供できるよう、職員研修等により、職員の能力開発や接遇力の向上を図ります。